

『續・禹城遊吟』 其の十五

又 　　また

故宅新城外 　　故宅新城の外

曾經商賈家 　　曾て商賈家す

荒庭少餘物 　　荒庭に餘物少く

老樹見殘花 　　老樹に殘花を見る

高績人無訪 　　高績人の訪ふ無し

盛名誰爲誇 　　盛名誰か爲に誇らん

元知如幻化 　　元知る幻化の如しと

猶且不勝嗟 　　猶ほ且つ嗟くに勝へず

○同前

\*商賈 　商人。

\*幻化 　陶淵明句に「人生似幻化」とあり。